

# 令和5年度 学校評価アンケート(前期) 結果

光市立上島田小学校

※ 評価点は4点満点、数値は上段が今回で下段が前年度後期。太字は前回より0.1pt以上アップ、網目は0.1pt以上ダウンした項目

学校評価項目		児童 R5:70	保護者 R5:72	地域 R5:10	教職員 R5:10	総合評価	考察及び課題解決に向けて		
1	教員の授業力, 学力向上を目指した授業改善に関する評価	3.71	3.67	3.67	3.20	R 5 前期	3.26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレットを用いて児童の授業評価を活用しながら、今後も授業改善に努めていく。</li> <li>・まず、宿題をすることで家庭での学習習慣をつける。そして、やり方を示して全学年で自主学習に取り組み、見本となる自主学習ノートを紹介する。11月からは、高学年児童が島田中学校区共通の取組であるトゥデイスタディーを実践していく。</li> <li>・「早寝・早起き・朝ごはんパスポート」の期間に併せて「家庭読書」に取り組み、家族と一緒に読書をする機会を設ける。宿題の中に「家庭読書」を入れて、全校で取り組む日を設定する。また、令和4年度の後期に学校評価の本の冊数の目標を30冊以上に見直したので、本年度の後期の学校評価で修正する。</li> </ul>	
		3.75	3.72	3.71	3.38				
	2	家庭学習の定着に関する評価	3.36	3.10	-				3.20
			3.38	3.28	-				3.63
3	ICTを活用した学習に関する評価	<b>3.86</b>	3.31	-	3.20	R 4 後期	3.36		
		3.62	3.41	-	3.25				
4	読書活動に関する評価 (下学年50冊、上学年40冊以上)	2.91	2.24	-	3.20				
		3.04	2.47	-	3.33				
5	体験活動を通じた心の教育の推進に関する評価(ふれあい・縦割り・清掃等)	3.46	3.08	4.00	3.40	R 5 前期	3.48		
		3.62	3.02	4.00	3.38				
6	正しい姿勢で学習、気持ちのよい挨拶やふさわしい言葉遣いに関する評価	3.28	3.31	<b>3.30</b>	3.60	R 4 後期	3.49		
		3.55	3.40	3.14	3.63				
7	学校生活を楽しく送ることに する評価	<b>3.76</b>	3.50	-	-				
		3.56	3.43	-	-				
8	「早寝」・「早起き」・「朝ごはん」 運動に関する評価	3.29	3.17	-	<b>3.50</b>	R 5 前期	3.38		
		3.33	3.38	-	3.25				
9	外遊びの奨励と多様な運動経験に関する評価	<b>3.64</b>	<b>3.42</b>	3.30	3.30	R 4 前期	3.36		
		3.47	3.31	3.71	3.25				
10	危険予測能力を身につけた安全な行動に関する評価	<b>3.81</b>	3.19	3.10	3.50				
		3.70	3.26	3.29	3.50				
11	児童理解の深化と適切な対応に関する評価	3.63	2.99	<b>3.10</b>	3.40				
		3.80	3.16	2.71	3.63				
12	連携・協働 CSに関する評価	3.30	2.86	3.50	<b>3.50</b>	R 5 前期	3.32		
		3.51	2.97	3.86	3.38				
13	幼保・小・中との交流や連携に関する評価	3.70	-	-	<b>3.00</b>	R 4 後期	3.41		
		3.63	-	-	2.75				
14	業務の効率化と健康の保持に関する評価	-	-	-	3.20	R 5 前期	3.25		
		-	-	-	3.25				
15	資質・能力の向上と学校運営や教育活動の改善に関する評価	-	-	-	3.30	R 4 後期	3.31		
		-	-	-	3.38				

## 前期の総括

全体的に令和4年度後期の評価に比べて低くなっている項目が多く見られた。学力の向上に関しては、中学校区で取り組んでいる家庭学習の充実に関する取組を進めることや読書の習慣をつけるための取組を進めていく必要がある。体力・安全の充実に関しては、児童や保護者が気軽に教育相談を行えるようにSC(スクールカウンセラー)の活用も含めて機会を設けていきたい。連携・協働に関しては、学校便りやCS便り、PTAの会合等で積極的に情報発信を行うとともに、行事の際にCS応援団の方々をご紹介するなど、取り組んでいることを周知していきたい。